

キャリア・パスポートの概要

【高校版】

はじめに

- キャリア教育とは
一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。
- キャリア発達とは
社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程。

(出典：平成23年1月 中教審答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」)

キャリア・パスポートの目的

- ・小学校から高等学校を通じて、児童生徒にとっては、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、自己評価を行うとともに、**主体的に学びに向かう力**を育み、自己実現につながるもの。
- ・教師にとっては、その記述をもとに対話的にかかわることによって、児童生徒の成長を促し、系統的な指導に資するもの。

(出典：文部科学省 平成31年3月29日付 事務連絡「『キャリア・パスポート』例示資料等について」)

キャリア・パスポートの定義

児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオ。

(出典：文部科学省 平成31年3月29日付 事務連絡「『キャリア・パスポート』例示資料等について」)

キャリア・パスポートの活用イメージ

